

会員増強部門

リーダー 福井 敬悟
副リーダー 村山 拓司
委員 三戸 義美

創立以来最低の会員数29名から始まった 2022-23 年度が 会員増強委員長の努力で何と7名の増強という大きな成果を上げました。

現在、35名の会員数ですが、今年度は、何とか会員数40名を最低目標として、昨年同様に年4回の増強セミナーを計画します。

テーマは3つの C 自分自身(クラブ会員)の Challenge 良き友を迎える Chance そしてそれによる Change を持って昨年度に引き続き増強を進めていきます。

会員増強を放置すれば確実にクラブは老いていきます。そしてあらゆる活動が低下していきま
す。物が燃え続ける為には、新しい空気が必要なと同じように、ロータリー運動、クラブの活
動の継続、発展の為には新たな人(会員)が常に参加する必要があります。

増強は「増」と「強」に分けられます。「増」は会員個人の努力であるならば「強」はクラブの努力
です。

クラブに魅力を感じなければ確実に人は離れていきます。かつて、ロン・バートン RI 元会長が
嘆いたように「正面玄関から入った人が裏口から出てしまいます」と嘆かれましたが、そのよう
なことの無いように、魅力あるクラブ作り、惚れられるクラブ作り、そしてロータリーの理念が
身についた会員育成にも会員皆さんと共に求めています。

これから先の所謂 Z 世代(1990年後半から2012年頃の生まれ)の台頭を含め、SNS のさら
なる発達と共に、テレワークなどによる様々な職種が地域を問わずに派生してくると思います。
我々は将来を見つめ職業・人材を発掘し将来あるべきロータリーの姿を描かなければ成らな
い時期に来ていることも会員増強委員としても、自覚しなければならぬと思っています。